

# 眉をあげて



校長室便り 座間市立西中学校  
第14(68)号 校長 牧野 淳志  
令和6年3月25日発行

## ありがとうございました



令和5年度も本日で最後です。保護者の皆様のご協力で、生徒たちは日常生活や行事などをおして様々な経験をし、一回りも二回りも大きく成長してくれました。ありがとうございました。

また、3学期のあいさつ運動、環境整備、大掃除等へのご協力本当にありがとうございました。

## 卒業証書授与式



3月12日(火)名残を惜しむ雨に包まれながら卒業証書授与式が開催されました。5年ぶりに在校生(2年生)と来賓が出席しての式は感動的なものでした。

卒業生入場、堂々とした姿に早くも教頭先生がハンカチを使い始め、冒頭の「君が代」・校歌斉唱の揃った歌声に会場からもすすり泣きの声が聞こえ始めます。卒業証書授与の大きな返事や凜々しい態度に感極まった担任の先生の声が潤み出し、ふと横を見ると、介添えの内田先生が泣いています。そんな雰囲気飲まれた校長が、式辞の途中で声を詰まらせる(ハイ、正直に言います。泣きました。)というお恥ずかしい場面をお見せしてしまいましたが、その後、PTA会長のユーモアと郷土愛に満ちた祝辞で泣き笑い。

在校生代表、生徒会長の送辞と在校生の歌。素晴らしかったです。3年生への感謝の思いのこもった言葉、気持ちの入った「春に」の合唱、正直2年生のこの半年間の成長ぶりには驚かされました。そして、いよいよクライマックス。前生徒会長の答辞、感動的でした。仲間、後輩、先生、保護者へ感謝の思いを伝え。西中を「Another home」とたとえ、「西中学校で学んだことに誇りを持って進みます」との力強い決意で締めくくる見事なスピーチでした。最後は、緑学年最後の合唱「旅立ちの日に」。歌声に表情に先生方の涙腺は崩壊しました。

そして、惜別の涙と、爽やかな笑顔を残して、緑学年187名は西中を巣立って行きました。

## お世話になりました



私も、60歳となり役職定年を迎え、今月で校長職を辞すこととなります。教員で4年、教頭で1年、校長として4年、西中の保護者・地域の皆様には本当にお世話になりました。手前味噌ですが、西中の生徒は素晴らしい生徒です。そして、その生徒を育てくださったのは保護者の皆様、地域の皆様です。私は西中学校の校長として過ごせたことに感謝と誇りを持って教員人生を締めくくることができます。本当にありがとうございました。これからも西中学校をよろしく願います。



PTAサポーター活動(環境整備)



卒業証書授与式(答辞)



卒業式(門出)



卒業証書授与